

ふと気がつけば本年も残すところあと数日。今年はツアーがあったせいか、例年になく時間が経つのが早かったような気がしないでもない今日この頃、皆さんはいかがお過ごしでしょうか？ 毎度お馴染み“MUSTACHE”でございます。来年も本コーナーをご愛読の程、よろしくお願いたします。<_> 質問の

方もよろしくお願いたします。<_> (^_^) さて、今年最後を飾るのは、“コスモス”さんからの質問です。

④ 先日、初めての日本武道館公演に参加し、大変感動しました。私は小田さんがソロになってからファンになりました。ファンの皆さんがよく言う「武道館

公演、このまゝ感動の彼方に置いておきましよう。まあ、客席はおろか、九段下にすら辿り着けなかったような些末な話はさておいてですね。(^_^) 結局、もちづきの初武道館体験はその三年後、1985年のツアー“The Best Year of My Life”の時に観客の一人として最上階の席に座ったことでした。実はそれが初「生のオフコース」体験でもあったので、本番中はステージ上から目を離す余裕などありませんでしたが、本番が始まるまではただただ空間の大きさを、特に天井の高さに圧倒されたことを覚えています。次に武道館を訪れたのがスタッフの

このコーナーでは皆さんからの質問をお待ちしております。どんなに簡単なことでもとってもマニアックな内容でも、とにかく何でも大歓迎です。ちなみに電子メールでの質問も受け付けています。アドレスは“mustache@mac.com”、こちらにどんどんお送りください。それではまた、お会いしましょう。【望月 英樹】

明治安田生命Presents KAZUMASA ODA TOUR 2014 本日、小田日和 パネルプレゼント!

各公演の写真をK.ODAのサイン入りパネルにしてそれぞれ抽選で1名の方にプレゼントいたします! 今月号は静岡・福島公演です。ハガキに…

お名前・ご住所・お電話番号・PRESS会員番号・ご希望の写真のNO.とアルバム「小田日和」もしくはコンサート「本日 小田日和」の感想を添えて(もちろん両方でもいいですよ)

〒107-0062 東京都港区南青山5丁目10-18 サクラビル2F ファーイーストカフェ「本日 小田日和」パネルプレゼント 係までご応募下さい。たくさんのおハガキお待ちしております!

応募締め切り 2015年1月25日 (当日消印有効)



↑ 10/11・12 静岡エコパアリーナ NO.290-1

↓ 10/16・17 福島・あづま総合体育館



NO.290-2



▲過去のパネル

東北さくらライブプロジェクト便り「その日が来るまで」NO.9

小田さんをはじめとする「その日がくるまで」プロジェクトのみなさんに応援していただいている「東北さくらライブプロジェクト」。今回より全3回で、桜の植樹団体の活動が今どのような状況にあるのかをお伝えします。第1回目は、岩手県陸前高田市の「桜ライン311」から。



先日、FAE EAST CAFEにてみなさまからのご寄付をお預かりしました。いつも本当にありがとうございます。この活動を知ってもらい、応援してもらおうための活動に、大切にに使わせていただきます。

「桜の植樹活動」の今 ~ Vol.1 桜ライン311 (岩手県陸前高田市) 代表・岡本翔馬さん ~

■植樹活動スタートから3年以上が経ち、変化したことはありますか。「津波到達地点への植樹と被災の啓発」が私たちの基本であり全てなので、活動内容は変わりありません。初期の頃からのサポーターとも変わらずおつきあいが続いています。ただ、震災から3年以上経った今でも新たなご参加者がいらっしゃって、本当に嬉しいです。みんなの未来への指向が強くなっているのかもしれない。

■プロジェクトへの関心度は、以前と比べてどうですか？震災自体への関心は、残念ながら風化が進んでいるようです。しかし植樹活動は「大きく減ったなあ」と感じることなく活動させてもらっていて、心から感謝しています。

■いまプロジェクトが抱えている課題は？植樹地の確保です。陸前高田は、これから本格的なスタートで、復興計画や住

宅再建との兼ね合いがあるため、一朝一夕には解決できないことが多々あります。また数十年かかる植樹を完遂させる体制づくりも課題ですね。

■活動を続ける中で、何か喜ばしいことはありましたか？土地をご提供くださる住民の方とボランティアの方が仲良くなっていくのは、この上ない喜びです。中にはお歳暮を贈りあったり、ご参加者が陸前高田にいらっしやるたびに住民の方を訪ねてくれたり。また、春に「桜が咲いたよ!」とご連絡をくれる住民の方もいます。私たちの講演を聴いて新たに団体を立ち上げた方、防災士の認定を取得された方、とにかく多岐にわたる素晴らしい連鎖が生まれていて、全てが財産だと感じます。

■これからの展望を教えてください。桜ラインの完成を目指しながら、より多くの地域住民の皆さんが参加しやすいカタチを模索し、行政との連携も図りたいです。地域に深く根を張り、柔軟で信頼される組織をつくることで、さらにたくさんの方にご参加いただけるのではないかと考えています。

地域にフィットする丁寧なアクションが特徴的な「桜ライン311」。その活動は、市民の被災意識を高めるだけでなく、地域力を強めるパワーにもなっているように感じます。彼らの活動がやがて自立的に発展できるよう、私たち「東北さくらライブプロジェクト」も息の長い応援活動を続けたいと思います。

東北さくらライブプロジェクト オフィシャルサイト ▶ www.sakulalala.org

9月2日、仙台でのコンサート2日前。K.ODAと私は東京駅へ向かいました。思いのほか道が空いていてだいぶ早くに駅に到着してしまいました。そうなるとうかうのはもう決まっています。スターバックスです。K.ODAの定番メニューはソイラテのエクストラホット。豆乳で作ったカフェラテを熱く作ってもらうのです。熱いものはあくまでも熱く。出前のかうどんもレンジで温めてからいただきます。もちろん汁が濃くなっているのでお湯で薄めることも忘れません。話がそれました。そんな暑いソイラテを持って新幹線に乗り込みました。今や仙台は本当に近くなって1時間30分程度で到着できます。仙台駅ではこのコーナーではすっかりお馴染みのギルドの社長、通称さちゅうが待っていてくれました。さちゅうの相変わらずの運転っぷりで一番町の近くのおしゃれなカレー屋さんで夕食です。こういうお店は本当に良く知っているさちゅうです。早々にホテルへ移動、明日の撮影に備えます。そして開けて3日。午前10時ホテルを出発。安心のジャンボタクシーで出かけた。この日はあいにくの空模様。K.ODAは一応麦わら帽子を用意していましたがこの日の出番はありませんで



▲明石の子午線上にいます

です。須磨離宮公園、長田商店街、明石公園、湊川神社、芦屋などです。まだまだ行ってないところっていっぱいあるんですね。反対に毎回来ると必ず行っているところに南京町があります。いわゆる中華街ですね。今回はここを訪ねた時になかなか面白い、というちょっと迷惑なおじさんに遭遇しました。撮影中のK.ODAにいきなり寄ってきたこのおじさん、「小田チャン、毎度」と言うなり握手を求めてきました。そして馴れ馴れしくK.ODAの肩をポンポンと叩き



▲Tシャツ1枚なのはK.ODAだけ(仙台駅前)

ます。「神戸は久しぶり?」「音楽活動は?」などと質問攻めにあうK.ODA。その勢いに完全に気圧されています。私もはじめはビックリしましたがカメラをまわしている最中の出来事だったので一応カメラをまわし続けた。しかし何かあったらすぐにK.ODAのところへ行かなければなりません。一緒にいたイベントの吉田君もすぐに動ける状態です。そんな我々の気持ちを知ってか知らずかおっさんは自分の身の上話を始めました。K.ODAも仕



▲南京町の名物おやじ



▲ランチ目当てのおばちゃん達

方なく聞いています。いよいよ私も吉田君に目配せをして「もう終わろう」と言いました。するとK.ODAが「じゃそるそる、先がありますんで」とおっさんに切り出して思いのほかおっさんもしつこくなく、その場を離れることに成功しました。近くにいた店の兄ちゃんが「えらいに捕まりましたなあ」と言っていたので南京町では有名なおっさんだったの